

平成29年度入学試験問題（推薦I・社会人特別入試）

小論文

観光産業科学部 産業経営学科

注意事項

1. 受験番号は解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配布するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きすること。

問 題

「まちおこし」に関する次の文章を読んだうえで、とに答えなさい。

文章中の木下氏の発言を 300 字以上 400 字以内で要約しなさい。

文章の後半（中略以降の部分）において、木下氏が述べている「まちおこし」のプロジェクトを十分に参考としたうえで、あなたがやってみたい「まちおこし」のプランを、400 字以内で、できる限り具体的に述べなさい。なお、解答は、地域を特定しても、あるいは特定しなくても、採点には関係しません。

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

出典（飯田泰之・木下斉・川崎一泰・入山章栄・林直樹・熊谷俊人著、『地域再生の失敗学』，電子書籍版，光文社，2016年，抜粋・一部改変）

平成29年度入学試験問題（推薦I・社会人特別入試）

小論文

観光産業科学部 産業経営学科

出題の意図

本小論文の出題テーマである「まちづくり」は、経営と観光に関わる重要課題であり、本学科への入学を希望する学生には、解答を通じて、その課題への基本的な関心と理解を示してほしいと考える。そのため、問題の1は、「まちづくり」への基本的な関心と理解の程度を測るための設問を課している。そして、問題の2は、地域社会の発展に関わる意欲、想像力、創造力を測定しようとする設問であり、それらに優れた学生を特に高く評価したいという意図がある。これらの意図は、本学科のアドミッション・ポリシーに十分整合していると考えられる。